

わたしたちが運ぶのは未来です

運輸省



# みなと しみず

発行所

第五港湾建設局

清水港工事事務所

〒424 静岡県清水市日の出町7番2号  
TEL 清水<0543>52-4146代



▲上村正明運輸省港湾局長の代理で祝辞を述べる  
中村 豊開発企画調整官

10/25記念式典

## 御前崎港 開港二十周年を迎える

御前崎港は、昭和四十六年四月国際貿易港として開港以来、今年で二十周年を迎えた。

その記念式典が十月二十五日、御前崎サンホテルで四百三十名という大勢の方々が列

席し盛大に挙行された。

まず、小栗喜一御前崎町助役の開式のことばで始まり、鈴木惣七御前崎港振興会長、港湾管理者である斎藤滋与史静岡県知事(代理)、下村源一御前崎町長が挨拶、ついで、渡邊定弘静岡県御前崎土木事務所長が御前崎港の概要報告を行った。

つづいて、御前崎港の発展に寄与された関係者四十二名に振興会長より感謝状が贈呈され、当事務所の関係では、元御前崎工場長小宮山正文、杉森邦夫、草深一生、長谷川文雄、大田勲の五氏が受賞された。受賞者を代表して吉村孫四郎元御前崎町議会議長の謝辞があり、つづいて来賓祝辞にうつり、江間清二名古屋税関長(代理)、上村正明運輸省港湾局長の代理で中村豊開発企画調整官、利用者代表として川口清俊全国木材協同組合連合会長(代理)、国會議員の大石千八、竹山裕、櫻井規順、県議會議員石井茂議長(代理)、地元を代表して西原茂樹議員がつぎつぎに祝辞を述べ、祝電が披露されたあと御前崎町助役の閉式のことばで式典が終了した。

引き続き祝宴が開かれ、御前崎港振興会長の主催者挨拶、櫻井正憲五建局長がお祝



▲祝賀会であいさつする櫻井五建局長



(富居御前崎工場長)

10.21

# 東海地区港湾整備促進大会開催 及び第8次5箇年計画に向けて

## 平成4年度予算



▲名古屋港湾会館ホールで開かれた促進大会

日本港湾協会主催で10月21日に名古屋港湾会館で開催された今年の促進大会は、平成4年度予算の確保と第8次港湾整備5箇年計画及び第5次海岸事業5箇年計画の推進を目標とする大会であり、多数の出席者で盛り上がった。

静岡県からは、興水港湾課長、松南清水港管理局局長、宮城島清水市長（宮川助役代理）、下村御前崎町長、尾崎清水港

工事事務所長らが出席した。静岡県港湾振興会会長の宮城島市長（代理）は、あいさつの中で、「港湾は地域経済のかなめであると同時に市民にとっていこいの場でもある。市民の多様化したニーズに答えるためにも4年度予算は重要である。」と抱負を述べた。

必要に、更にはモーターフロントへの対応が必要であり、そのために港湾整備の声の結集を呼びかけた。また、五建樓

井局長は、特に、公共投資充実臨時特別措置分と生活関連重点化枠分の大幅確保を強調した。



## 職場紹介 ⑦ 下田工場

伊豆半島の南端に位置する下田港は、東日本と西日本を結ぶ海上交通の要衝にあり、古くから船舶の風待ち港（避難港）として発展してきた。近年200海里漁業時代を迎えて避難船の収容能力の増大に対応すべく整備と地震に際しての度々大きな津波災害を防ぐため、下田湾入口に西側500m東側400mの外防波堤を施工中です。

東防波堤内側に直轄のヤードがありコンクリートブロック（根固方塊、テトラポッド）を製作、またF.D.によるケーソンを製作し所定の位置に据え付け、現在西側160m（暫定天端高+5m）完成し、少しずつ湾内の静穏が図られている。

西防波堤（福島防波堤）の根元の下田海上保安部の隣りにある建物が下田工場です。清水港工事事務所次長をはじめ総勢8名で、アットホーム的に勤務しています。

佐々木次長 渉外担当及び総括  
棚田工場長 現場の責任者

夏日事務係長 工場での事務全般  
金子工事係長 現場の監督  
江崎技官 現場の監督  
高橋技官 現場の監督  
鈴木運転手 安全運転の師

以上、下田工場が地元住民にとけこみ、防波堤が完成するまで……。

下田港バンザイ。



▲下田工場のみなさん



## 開港記念式での受賞

次長 杉森邦夫

御前崎港開港二十周年の記念式において、歴代の五建、御前崎工場長に感謝状が贈られました。小宮山初代工場長以下五人を代表して、二代目（昭和57（59年度）の私が受けました。これも工場としての組織が確立し、地域に根づいた日頃の職員の熱意の結晶と考えます。名誉ある受賞は本来、職員全員のものであると思いますが、今後も単なる施工者としてのみならず、地元と共に歩む、地道な活動が必要であると決意しているところです。



▲受賞される杉森次長



▲式典の会場となった清水市日の出センター  
(清水マリンビル)

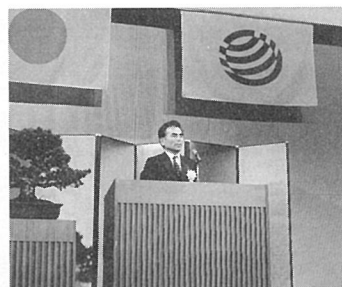
清水港工事事務所  
『開設70周年記念式典』  
平成3年10月5日(土)  
於清水市日の出センター  
写真特集



▲経過報告する尾崎所長



▲あいさつする五建櫻井局長



▲開会の辞を述べる杉森次長



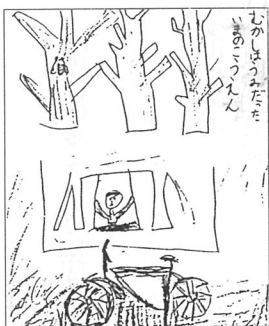
▲祝賀会での鏡開き  
(左から櫻井五建局長、吉村五建)  
清水会会長、尾崎所長



▲歴代所長



▲静岡県知事(代理)の祝辞を述べる寺田土木部長



前号で掲載しました夏休み港の勉強会について、今回はその勉強会に参加し学んだことを感想文として募ったところ多勢の方から応募していただきましたので、ここに作品(絵)の一部と応募者全員の感想文を紹介させていただきます。

△興津小学校 一年 小阪健太郎  
ぼくはフルケールはくぶつかんにいくのははじめてでした。むかしつかったどうぐやビデオをみました。ぼくがまだうまれてないころはうらがうみでした。でもいまはこうえんやプールができています。うみがなくなるのはさみしいけどみんなひとのためになるものができています。いろいろばんきよになりました。

# 夏休み港の勉強会

△感想文一口紹介△  
第二工事課長 池谷友文

△岡小学校 三年 白川貴敏  
清水港には自動車やバイクを運ぶ専用船、楽器やオートバイを運ぶコンテナ船、またウッドチップを運ぶチップ専用船など多くの貨物専用船が入りし、賑いを見せていました。

△興津小学校 四年 増田彩乃  
わたしが見た港はちよっと汚れていました。もっと港をきれいにしな。

△興津小学校 五年 畑中文昌  
工場や港、そして博物館等勉強会に引張り廻されたが、やはりみんなで遊ぶ公園やポトタワーがあったら良いと思います。

△興津小学校 五年 内山隆康  
観光船(海)から見た港はきたない。きれいな港にしたいと思う。ゴミタリオンをやっつけよう。

△興津小学校 四年 杉山あやみ  
海は汚ないものだなあ、でも自分からゴミを出しているのだから不思議には思いません。

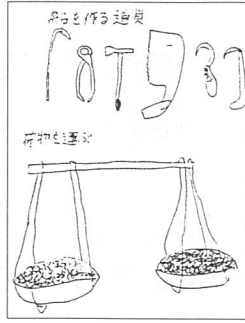
△興津小学校 一年 石川裕也  
海から見た港ははじめてでした。知らない名前の工場や

倉庫ばかりでした。

△興津小学校三年石川由香里  
フエルケール博物館に紹介  
するトカ荷役と、コンテナ埠  
頭に見るガントリークレーン、  
ストラドルキアリア等、新旧  
荷役機械の技術の進歩におど  
ろきました。

△不二見小学校一年渡辺えりこ  
観光船の乗る位置、二階の  
うらっぱ(先)が一番良い(涼  
しくて良く見えます)。

△興津小学校五年望月希代美  
フエルケール博物館では、  
港を造ること、船を作るこ  
船で使う物、荷物を運ぶもの  
や船の航行などいろいろなこ  
とがわかりました。



△駒越小学校 六年 滝戸克之  
港周辺に立地する工場が多  
いことを学校で習ったけど、  
今日改めてそのわけを知りま  
した。船から工場へ、工場か  
ら船へ直接貨物を運ぶことが  
できるからです。

△清水市北脇 五年 小林 環  
フエルケール博物館で潜水  
器具から昔のポンプアップに

よる吸気(ヘルメット式)及  
び今の空気ボンベ(ボンベ式)  
による吸気などの違いを学び  
ました。

△興津小学校 四年 滝田 将  
港湾工事をするのに昔は今  
みたいな便利な道具や機械が  
なくええかん大変であったと  
想像します。

△駒越小学校 四年 堀井 聡  
横浜港や名古屋港に比べ清  
水港は工場ばかりで港に親し  
めるようなあすぶ場がない。  
△有度第二小 三年 太田佳奈子  
清水港には日の出、江尻、  
富士見などの各埠頭があり、  
そこには専用の貨物船が出入  
りしていました。

△興津小学校 六年 滝田香里  
まず港をきれいにしてね。  
それからみんなの楽しめる港  
を造ってもらいたい。

△興津小学校 四年 中山 聖  
海を見たり、フエルケール  
博物館を見学したり、暑かつ  
たけど楽しい一日でした。し  
かし海はきたないと思いまし  
た。

△興津小学校 四年 杉山雄太  
フエルケール博物館でのパ  
ソコンクイズがおもしろかつ  
た。

△船越小学校三年横山たかし  
観光船(ラブリイレディ)  
による港内見学で工場を目的  
あたりに見たり、貨物船に荷

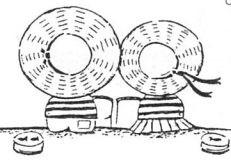
物を積込む姿や、くらげが泳  
いでいるのが見えたり、大変  
おもしろかった。

△興津小学校 五年 佐藤玲奈  
港とはゴミのたまりばみた  
いだね。  
△千代田小学校四年望月香菜子  
港を自分の目でみたことで  
知識の習得ができました。

△千代田小学校一年望月哲郎  
観光船での港内見学、楽し  
い一日でした。  
△有度第二小学校四年磯部正和  
(隆弘)  
フエルケール博物館にある  
陳列品の数々、大変見事でし  
た。

△駒越小学校 六年 山崎直人  
フエルケール博物館にある  
めずらしい道具、器具等、あ  
るいはパソコンクイズなどで  
楽しく遊ぶことができました。  
それにこれからはウオーター  
フロントが楽しみです。

小学生諸君、夏休みの一日、  
汗して見て聞いて勉強した清  
水港のいろいろ、大変貴重な  
感想をありがとうございます。  
これからも海をやさしく  
いたわってね。

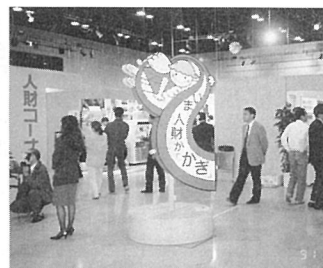


### 清水産業まつり開催

「いま、人財が、かぎ」を  
サブテーマに第七回産業ま  
つりが十月二十六日、二十  
七日の二日間清水マリンビ  
ル大ホールで開催されまし  
た。

市内の企業が開発した製  
品や研究テーマなど一堂に  
紹介したほか友好都市の長  
野県佐久、新潟県上越市の

物産の即売会などが行われ、  
当日は家族連れで大にぎわ  
いでした。



▲産業まつり会場

## 清水港の動き

- 5日 (10月) 清水港工事事務所開設  
70周年記念行事(清水)  
港湾機関長会議(清水)  
東海地区港湾整備促進  
大会(名古屋)
- 9日 港湾機関長会議(清水)
- 21日 大会(名古屋)
- 25日 御前崎港開港20周年記  
念行事(御前崎)
- 30日 日の出7号上屋安全祈  
願祭(清水)
- 8日 平成4年度予算変更要  
求ヒア(名古屋)
- 11~12日 相良港ふるさと海  
岸整備調査委員会  
(相良)
- 26~27日 管内主管部長会議  
(蒲郡)
- 28~29日 管内港湾工事報告  
会(名古屋)
- 2日 平成4年度宮繕、宿舎  
要求ヒア(名古屋)
- 9~10日 議(名古屋)
- 17日 清水港・みなと色彩計  
画策定委員会(清水)
- 6~8日 第42回直轄港湾技  
術研究会(神戸)
- 6日 「いわき市にこにこふ  
れあいの船」交歓交流  
会(清水)